



まちだ復興支援情報共有プラットフォーム

まちだから元気を！プロジェクト

「まちプロ」は、震災に際して、町田から元気を取り戻し、被災者に元気を届けるための、市民プロジェクトです。



まちだから元気！プロジェクト市民会議参加のお願い

東日本大震災の被災者に町田の市民として何かできないかとの思いからこのプロジェクトは始まりました。今回の大災害は市民レベルの支援を越えた取り組みが求められていると云えますが、市民が被災地の市民を支援する為には、市民による災害支援情報のネットワークが重要と考えました。市民の自分が出来るちいさな活動をとおして、被災地支援ができるようにこの活動を継続したいと思います。私たち一人ひとりができることは限られているかもしれませんが、多くの市民が関わればと考えています。是非、ご賛同いただき、このプロジェクトへの参加をお願い申し上げます。

2011年4月16日

まちだから元気を！プロジェクト市民会議共同代表 清原 理 長田英史

まちだ復興支援情報共有プラットフォーム

まちだから元気を！プロジェクト市民会議

[まちプロ・311震災復興支援]

アピール：

東日本大震災の未曾有の被害、それに伴う、福島第一原子力発電所の被害による放射能被害への被災者に町田の市民として何かできないかとの思いからこのプロジェクトを立ち上げることにしました。私たち一人ひとりができることは限られているかもしれませんが、多くの市民が関わればと考えています。

わたしたちが考える、東日本大震災への市民レベルの災害支援とは町田の市民が市民の立場で国や地方自治体とは異なった視点での災害支援をおこなうことと考えています。国や地方自治体がおこなう災害支援が医療や福祉、教育、住宅など縦型の専門性だとすると市民 サイドの取り組みは元気を創る、横型の問題解決ソリューションの提供だと考えます。この縦糸と横糸が織られることで被災地のさまざまなニーズに応えていけると考えています。

実施に当たっての留意点は党派や宗教、思想などを越えた幅広い市民の連携を基盤とする、参加市民のフラット性を担保すること。持続可能でそれぞれの市民ができることをおこなうこと。被災地の自立支援に繋がるように心がけること。そして、被災地の市民どうしがつながりを取り戻せるように心がけ、支援する市民と被災地の市民がつながれるように心がけ、そして支援活動する市民が助けあったり、つながれるように心がけることです。

まずはアクションスキームとして、町田の市民が活動出来るように災害支援情報のハブ機能の提供ができる災害支援プラットフォームの構築。被災地のニーズ情報と提供サービス情報などの情報共有を促進する場の提供ができる情報ネットワークの構築を目指します。

被災地の復興は、日本全体の復興ということだと考えます。町田から元気を取り戻し、その元気を発信する。町田市民の小さな行動が、災害復興につながっていければ幸いです。

ミッション：

被災者のニーズの情報収集（被災地支援と町田市とその近郊に避難されている被災者への支援）

町田市内の市民活動や福祉、医療、教育関係者や町田市役所との情報交換

内閣府など国全体の災害支援と復興支援の情報収集

これら情報の町田市民への情報提供と情報共有体制の準備と情報提供活動

Facebookサイトの構築とTwitterは情報発信

町田出身の戸羽太市長の陸前高田市への子ども向け文房具、書籍などの支援（幼児から高校生まで）

災害支援関連講習会などのイベントの実施

現時点での活動：

お母さん、お父さんのための放射能についての勉強会
第1回4月9日まちだ市民フォーラムにて開催
第2回5月8日開催準備中

第1回勉強会 Ust中継録画配信中
http://machi-pro.org/live_110409.html

震災を語ろう、わたしたちに出来ることは？ワールドカフェ
4月16日まちだ市民フォーラムにて開催

市民会議メンバーによる被災地支援活動
4月5-7日、仙台市内→多賀城→塩釜→松島→石巻

Websiteの運営、Facebookサイトの運営と
Twitterアカウントからの情報発信



※[まちだから元気をプロジェクト]は災害復興支援の市民間の情報共有プラットフォームです。

※まちだNPO法人連合会、町田市市民協働推進課などと連携を調整中です。

※内閣官房震災ボランティア連携室と連携を調整中です。

※[助けあいジャパン from Machida]として内閣官房震災ボランティア連携室連携プロジェクト「助けあいジャパン」へのボランティア情報の提供をしています。

※近隣自治体の市民との連携も検討中です。（かわさきNPO法人連絡会など）

※この活動は市民の自発的活動の支援を目的としています。団体間の調整組織ではありませんので、市民会議メンバー、市民会議賛同者は個人としての活動を原則とする予定です。ただし各個人の所属する団体の活動を制限するものではありません。

※市民会議賛同者は町田市が選挙区の国会議員、都議会議員、市議会議員の方々に幅広くこの活動を応援していただきたくお願いをしています。4月10日現在、くしぶち万里衆議院議員、吉原 修都議会議員、こいそ善彦都議会議員、今村るか都議会議員、藤田 学市議会議員、齋藤祐善市議会議員、三遊亭らん丈市議会議員、森本せいや市議会議員、の賛同をいただいています。（敬称略）

公式ホームページURL: <http://machi-pro.org/index.html>

公式twitter: @machi_pro

公式Facebook: まちだから元気をプロジェクト

まちだから元気を！プロジェクト市民会議事務局

NPO法人れんげ舎内・まちプロ事務局

住所：194-0044 東京都町田市成瀬1-2-6

電話：042-720-2229（FAX兼用）



市民会議参加など、この件の問い合わせ先: 公式ホームページのお問い合わせをお願いします。
URL: <http://machi-pro.org/form.html>

市民会議メンバー共同代表：清原 理 長田英史

市民会議賛同者：町田市が選挙区の国会議員、都議会議員、市議会議員の方々に幅広くお声がけしています。